エロスと聞いて
「別冊少年マガジン」から
緊急参戦！
真夏のエロスカーニバル
読み切り繚乱♡
放課後の職員室で繰り広げられる
付き合い始めたばかりの高校教師２人の秘め事…
男三女四
DAN SAN JO SHI
水あさと
ヘントナ先生
ハエバル先輩
残業お疲れ様
そろそろ終わりますよ
あー肩凝った
おや？
私が揉んであげようか？
いいんですか？じゃあお願いします

じゃあ さっそく…
どこを揉むつもりですか!?
カチャカチャ
どこって…ちんちんだが?
?
何でですか?
肩じゃないんですか?
カチャカチャ
ズルル…
脱がすのやめてください

いや 別に私はっ 肩を揉むなんて 一言も言ってないが？
ズ…
ズルリ!!…
何を勘違いしているんだ？ はずかしい……
何で照れるんですか!!
着々と脱がさないでください

お前が何を言ったかなんて知らん
私がお前のちんちんを揉みたいから聞いたんだぞ
何でちんちんを揉みたがるんですか

★この漫画はフィクションです。実在の人物、団体名等とは関係ありません。

男の子は女の子にちんちんを揉まれると喜ぶんだろ？
違うのか!?
えっ？
いいえ あながち間違ってはいないですが
そうだろ!?

…すいません…
僕も言いすぎました
でも
そ…
そういうことは
二人きりの時にだけ
してください…
二人きりの
時ならいいのか!?
え まあ
はい
よし!
じゃあ今夜だ
場所は
ホテルがいいな!!
え…
教頭
シャワーを浴びて
さっぱりしたあと
あの
ベッドの上で
裸で
先輩
めちゃくちゃ
揉みしだいてやるな!
肩を!!
そこはちんちんで
お願いします

何だよもう！
ちんちん揉まれるのはイヤだって言ったじゃない
それはこんな場所だからですよ

お前が揉まれたいのは肩か ちんちんか
はっきりしろ
もう肩でいいです 肩！
よし じゃあ揉んであげような
もみもみ
肩
はい ありがとうございます

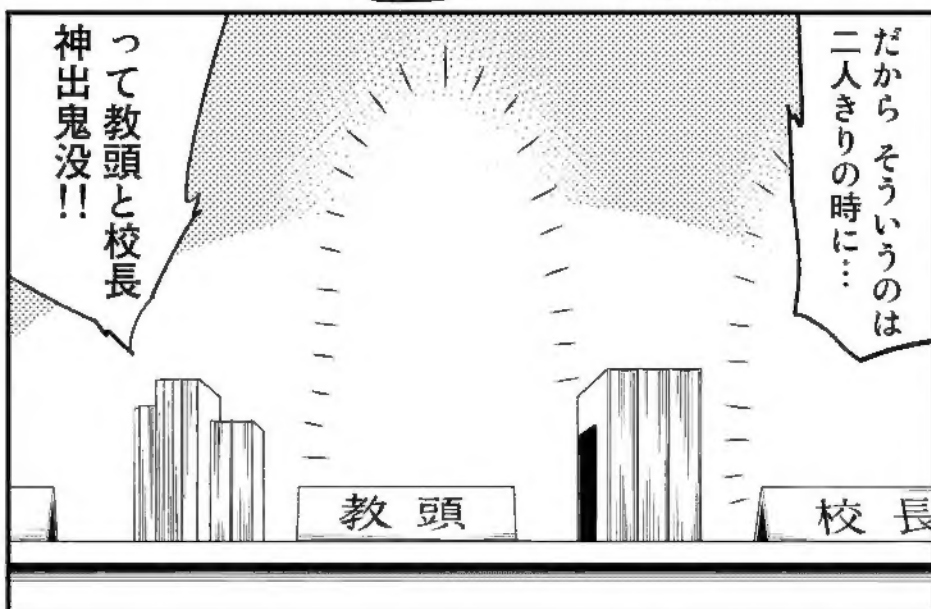
揉み終わったぞ
私のテクはどうだったか？
はい…上手でした
てぃうか 先輩こそ肩凝ってるんじゃないですか？
おっ？
よくわかったなずっと肩が重いんだ
のしっ
いえ おっぱいが大きいと肩が凝るってききますし
乗せないでください
…お お前 人前でおっぱいとかヒワイな言葉…
言うなよ…
ちんちんはいいのに!?
それに今二人きり…
って 教頭戻ってきてる!! 校長も!?
わっ
教頭
校長

肩揉みましょうか?
じゃあ そうだな
重いからちょっとの間…
持っててくれないか?

も
っ
!!
こ…これは…!

は はじめて先輩の胸に触ったけど…
モニュ…
やっ やわらかい…
そして この重み…
ぎゅっ

キャアアア
何すんだ
え!? 何で!?

私は…
私はな…

私は肩が重いと言ったじゃないか!!
肩を持ってくれという意味だったんだぞ
まぎらわしいですよ!!
それにこんなことは二人きりの時にすることじゃないのか?
ってまた教頭に…理事長まで!?
ヘントナ君しばらく来なくていいぞ
教頭―――!!
理事長
教頭
校長
男子高校生3人×女子高生4人でお届けする
エロさとバカバカしさ満載『男三女四』は「別マガ」にて大好評連載中!!